

まちの行事 **予定**



3 / 3 水

町議会第1回定例会(2日目) 9:00
(役場議場)

4 木

いしずえ大学卒業式 10:00 (公民館)

5 金

6 土

7 日

8 月

消防議会第1回定例会 15:30
(役場議場)

9 火

10 水

広報かみふらの3月10日号発行
町議会第1回定例会(3日目) 9:00
(役場議場)

11 木

町議会第1回定例会(4日目) 9:00
(役場議場)

12 金

町議会予算特別委員会(1日目) 9:00
(役場議場)
上富良野中学校卒業式 9:45 (上中)
東中学校卒業式 10:00 (東中中)
子育て広場縁日 10:00 (社教セ)

13 土

14 日

15 月

町議会予算特別委員会(2日目) 9:00
(役場議場)
高田幼稚園卒園式 9:40
(高田幼稚園)

16 火

町議会予算特別委員会(3日目) 9:00
(役場議場)
心配ごと相談 13:00
(老人身障者セ)

17 水

町議会予算特別委員会(4日目) 9:00
(役場議場)

18 木

町議会第1回定例会(5日目) 9:00
(役場議場)
江幌小学校卒業式 10:00 (江幌小)

19 金

上富良野小学校卒業式 9:35 (上小)
西小学校卒業式 10:00 (西小)
東中小学校卒業式 10:00 (東中小)

20 土 春分の日

町立保育所修了式
9:00 (東中保育所)
10:00 (西保育所)
11:00 (中央保育所)

2004 **2/25** 537

企画調整課 広報広聴係 ☎ 456980 ☎ 455362

ホームページ: <http://hp.town.kamifurano.hokkaido.jp>
<http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp> (観光関係)

Eメール: soumu@town.kamifurano.lg.jp (行政関係)
kikaku@town.kamifurano.lg.jp (広聴関係)

募集します

中小企業者研修

中小企業大学 旭川校

☎01666-1200

顧客満足経営の実践

「CS実現で業績アップ」

「顧客満足」の原点に立ち返り、社員一人ひとりが顧客が満足する商品・サービスとは何かを考え、「業績」顧客の支持率の本質を追及し、真に顧客が満足する質の高い企業となるための具体的な方策や取り組みのステップについて事例研究を交えて学びます。

対象者 経営者・役員・管理者

定員 30名

研修期間 3月2日(火)～4日(木)(3日間)

受講料 2万5千円

経営トップセミナー(2)

経営力を高め、企業体質を強くするために必要な経営者の考える技術・意思決定力を磨く知恵と、組織・人づくりに焦点を当て、望ましい取り組み方について事例を交えて学びます。

対象者 経営者・役員

定員 35名

研修期間 3月5日(金)～6日(土)(2日間)

受講料 2万2千円

定員になり次第締切りますので、お早めにお申込みください。

住民講座

富良野地域人材開発センター

☎2619

ワード編集コース

マイクロソフト「ワード」を使い文字の拡大、アンダーライン、網掛け、センタリング、保存、均等割付、印刷等を習得します。

日時 3月16・18・23・25日

(火・木)18時30分～20時30分

定員 10名

受講料 6千円

エクセル中級門コース

表計算ソフト「エクセル」S

UM・ROUND・DATE・

IF関数の使い方を練習します。

日時 3月16・18・23・25日

(火・木)18時30分～20時30分

定員 10名

受講料 7千円

いずれのコースも、会場は富良野地域人材開発センター

(富良野市西麻町1番1号)

で、定員になり次第締切りますので、お早めにお申込みください。

ランニング

平成16年 2月号

富良野警察署 ☎20110
上富良野交番 ☎2039

ふらの・事件事故シャットアウト運動実施中

交通死亡事故 平成に入って最少!

富良野警察署では、昨年4月1日から「ふらの・事件事故シャットアウト運動」のもと、警察・自治体・関係団体などが一丸となり、交通安全運動・啓発活動を実施し、富良野警察署管内での昨年の交通事故による死者は、平成4年以来、11年ぶりに6名となりました。上富良野町では、昨年1月27日から死亡交通事故ゼロ日数を更新中です。

当署では、この運動をこれからも展開し、安心で安全な街づくりをすすめますので、ご支援、ご協力をお願いします。



架空請求にご注意!

上富良野交番管内においても、有料サイト利用料金の架空請求が、業者や携帯メールによって請求され、また、債権回収業者名下の架空請求が送りつけられたという、相談が多数寄せられています。もしこのような請求があった場合は次のように対応しましょう。



1月の町内交通事故発生状況
()は前年比較

人身事故発生件数	: 2 (-2)
死者数	: 0 (-1)
傷者数	: 5 (+2)
物損件数	: 31 (-1)

毎月15日は『道民交通安全の日』

上富良野町の事件発生件数
(1月1日～31日現在)

自動車盗	1件
忍び込み	1件
車上狙い	1件
事務所荒し	1件
自販機荒し	1件
計	5件

お忘れなく

確定申告の受付

税務課 課税係 ☎6989

平成15年分の所得税、個人事業者の消費税の確定申告の受付が始まりました。所得税の窓口での相談及び申告の受付は3月15日(月)まで、

個人事業者の消費税の申告は3月31日(水)までとなっています。

期限間近になりますと、会場は混雑しますので窓口が郵送でお早めに申告してください。また、申告相談受付会場にお越しの際は、印鑑、前年の確定申告書の控え、源泉徴収票原本、国民年金・国民健康保険

税、生命保険料・損害保険料の支払証明書、その他各種控除に必要な書類などをご持参ください。

受付場所 消防2階小会議室 (役場税務課)
富良野税務署 富良野市桂木町3番2号 ☎22144

公的個人認証サービスがスタート

住民基本台帳カード（ICカード）を利用した、公的個人認証サービスがスタート。行政機関への申請手続きなどが、自宅のパソコンから手軽にできるシステムです。まだ、一般の方が利用できる申請や届出等は、多くありませんが、将来のIT社会を目ざした公的個人認証サービスについてお知らせします。



住基ネットとは？

住基ネットは、これまで市町村が管理していた情報のうち4情報（氏名・住所・生年月日・性別）などを都道府県や国の機関等が法律で決められた事務に活用することにより、住民サービスの向上と行政の効率化を図るシステムです。専用回線の利用や通信相手の相互認証機能などにより外部への漏えいを防止し、操作者のチェックや操作履歴の管理により内部の不正を防止しています。

平成14年8月に住民基本台帳ネットワークシステム（住基ネット）がスタートしました。住基ネットが保有する4情報などを行政機関が利用することにより、パスポートの申請に必要な住民票の写しや共済年金の現況届などがいらなくなりました。さらに、平成15年8月からは、住民票の写しの広域交付、転入転出手続の簡素化のサービスが開始されるとともに、希望者に住民基本台帳カードを交付しています。

また、公的個人認証サービスに対しては、住基ネットから住民の方が異動した旨の情報を提供することにより、この方のサービスが自動的に停止されます。

広報かみふらの3月10日号では、「インターネットによるオンライン申請・届出のイメージ」をお知らせします。

問合せ 町民生活課 住民係 ☎6985

ご利用になるには

- 1 住民基本台帳カードなどのICカードを持って、市区町村役場へ行きます。
- 2 電子証明書発行申請書を提出し、写真付きの公的な身分証明書（免許証など）を提示します。
- 3 窓口で設置されている鍵ペア生成装置にICカードをセットし、画面の表示に従って電子証明書の発行に必要な鍵ペアを作成します。
- 4 窓口でICカードを提出し、電子証明書をICカードの中に記録します。

役場庁用車廃棄に伴う車両の売却のお知らせ

町では、庁用車として使用してきた車両を売却します。

年式 平成2年式
車種 スバルレオーネバン4WD
総排気量 1,590cc ガソリン車
走行距離 約125,404km
車検日 平成16年4月24日



ボディーカラーは、シルバー

見積書提出期限

3月15日(月) 15時まで

見積書提出場所
及び問合せ

総務課 管財経理係 ☎6400

十勝岳の火山活動概報

(2004年1月)

『概況』

火山活動はやや活発な状態が続いています。

地震活動は静穏に経過しました。62 2火口の噴煙活動は依然活発な状態が続いています。

『地震活動の状況』

地震回数は少ない状態で推移しました。震源はこれまでと変わりなく、グラウンド火口周辺及び三段山・旧噴火口方面の浅部（海拔付近）に分布しています。火山性微動は昨年6月以降観測されていません。

『噴煙活動の状況』

62 2火口の噴煙活動は活発な状態が続いており、噴煙高度は概ね火口上200～400mで推移しました。

『地殻変動の状況』

GPS観測で見られる変化で火山活動に起因すると思われる変化はありませんでした。

問合せ

旭川地方気象台技術課
☎0166-26937



かみふらのボランティアセンターでは普通救命講習を行い、心肺蘇生法(人工呼吸と心臓マッサージ)、けがの手当て方法を習得し、家庭、職場、災害時のいざというときに役に立つ応急手当の理解を深めていただくことによって、お年寄りやその家族が安心して生活を送れるような地域づくりを推進することを目的にボランティアスクールを開催します。

ボランティアスクール 参加者募集

- と き 平成16年3月6日(土)
9時30分～15時
- ところ 上富良野町公民館
- 対象者 どなたでも参加できます。
- 参加費 無料
参加者は、運動着等動きやすい服装、ハンカチ、講習の受けたことのある人はテキスト、救命講習修了書を持参ください。
昼食は、福祉救援ボランティア「炊き出し」実習を当てます。

- 申込期限 平成16年3月4日(木)まで
- 申込方法 電話・FAXで下記まで申し込みください。
申し込みの際は、氏名・住所・生年月日・電話番号・性別・普通救命講習修了書番号をご連絡ください。
- 申込先 上富良野町社会福祉協議会
☎ 3505 FAX 5499

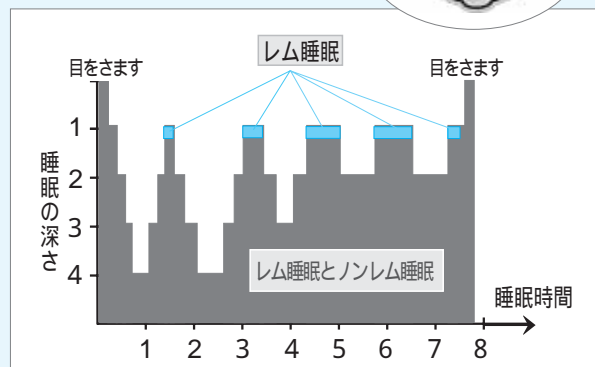
シリーズ 子育て

『子どもの睡眠と夜泣き』

子どもが夜寝てくれないと、悩んでいるお母さんの声を聞きます。子どもの夜泣きは、3～4か月頃から始まり、1歳を過ぎるとあまりみられなくなります。今月は、子どもの夜泣きについて考えてみましょう。



子どもの夜泣きは「浅い眠り」に起こる。人の睡眠は、レム睡眠(浅い眠り)とノンレム睡眠(深い眠り)に別れ、一晩に何度も繰り返します。夜泣きが起こるのは、レム睡眠(浅い眠り)の間です。レム睡眠には、昼間見たり、聞いたり、触れたりしたことを、長期的な記憶に固定する役割があります。もちろん、昼間の学習が多ければレム睡眠も増えます。



子どもの夜泣きは、睡眠覚醒のリズムがきちんとできていないと起こる。

この世に登場したばかりで、覚えることがいっぱい赤ちゃんは、睡眠の約半分がレム睡眠です。記憶力がついてくると、昼間の記憶が夢に出現し、夜泣きの原因になります。その他、おなかが空いた、のどが渴いた、暑い、寒い、おむつが汚れた、不安など様々なことが考えられます。

夜泣きを防ぐためには、大人が『眠りの環境』を整えてあげることが大切。

人の体内時計(昼間は活動し、夜は眠るという本能的なシステム)は便利な本能ですが、周期が25時間なので、ずっと明るい、または暗いところにいると、毎日1時間ずつ生活がずれていきます。つまり、夜いつまでも電気やテレビのついてる明るい部屋にいたり、朝太陽の光を浴びなければ、子どもは体内時計を自分でリセットできないため、徐々に夜の時間が長くなり、寝起きのリズムがずれていきます。夜は部屋を暗く静かにし、朝はカーテンを開けて部屋を明るくして、昼夜の区別をつけてあげましょう。

子どもの睡眠リズムは、家族に影響されます。規則正しい生活リズムを続けて、健康的な生活を送りたいですね。